

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	高齢 IgA 腎症患者の患者背景と副腎皮質ステロイド療法の治療反応性の検証 ～J-IGACS の二次研究～		
1. 研究の目的と方法	IgA 腎症患者を年齢別に分け、高齢の IgA 腎症患者の患者背景や腎予後を明らかにすることを目的としています。また、高齢 IgA 腎症患者の副腎皮質ステロイド療法の治療反応性を検証を行います。 一次研究の J-IGACS（受付番号 16-174[4402]「IgA 腎症の腎病理所見と予後の関連に関する前向き多施設共同研究」）で、患者さんの個人名、生年月日が切り離され、症例研究番号で情報が固定されたデータをデータ管理業務を受託している EP 山梨株式会社より受け取り解析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	一次研究の J-IGACS（受付番号 16-174[4402]「IgA 腎症の腎病理所見と予後の関連に関する前向き多施設共同研究」）に同意をし、参加をされた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・身長、体重 ・観察時の治療内容(降圧薬、血糖降下薬など) ・既往歴（高血圧、糖尿病の有無、肉眼的血尿の有無） ・血液・尿検査（クレアチニンクリアランス（Ccr）、血清 Cr、推算糸球体濾過量（eGFR）、コレステロール、尿酸、IgA、C3） ・腎生検病理所見 ・IgA 腎症に対する治療（レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系阻害薬 ステロイド療法 扁桃摘出術 免疫抑制薬） 	
	(4) 情報の取得の方法	一次研究の J-IGACS（受付番号 16-174[4402]「IgA 腎症の腎病理所見と予後の関連に関する前向き多施設共同研究」）で取得され、すでに加工されているデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。		
	試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科学講座
氏名		横手伸也	

	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	1)の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年10月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科学講座 研究責任者：助教 横手 伸也（よこて しんや） 電話番号：03-3433-1111（内線 3221） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。